



平成18年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成17年8月2日

上場会社名 呉羽化学工業株式会社

（コード番号：4023 東・大各1部）

（URL <http://www.kureha.co.jp>）

代表者 代表取締役社長 田中 宏

問合せ先責任者 広報部長 古谷良樹

（TEL：(03) 3249 - 4651）

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 （内容）法人税等の計上基準等
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
 連結（除外）1社

2. 平成18年3月期第1四半期財務・業績の概況（平成17年4月1日～平成17年6月30日）

（1）経営成績（連結）の進捗状況

（注）百万円未満は切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第1四半期	27,856	3.5	482	61.2	588	52.9	187	71.9
17年3月期第1四半期	28,864	1.2	1,243	21.3	1,250	49.3	664	71.9
(参考)17年3月期	130,400		10,255		9,705		4,467	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18年3月期第1四半期	1	00		
17年3月期第1四半期	3	50		
(参考)17年3月期	23	41		

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示す。

【セグメント別売上高】

	18年3月期第1四半期	17年3月期第1四半期
	百万円	百万円
機能製品事業	7,375	6,512
化学製品事業	6,822	6,463
樹脂製品事業	9,895	11,103
その他事業	3,762	4,785
全社計	27,856	28,864

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期の当社グループの状況は、当期を初年度とする「新中期経営計画 Big Jump」(略称:「中計BJ」)に沿って、事業ポートフォリオの継続的見直しと集中事業への重点的資源投入により、定量計画・重点経営

課題に積極的に取り組んだ結果、当期首に策定した利益計画をほぼ達成することができました。又、当中間期の当初予想利益を達成する見込みであり、通期の当初予想利益達成に向けて注力すべく体制を整えております。対前年同期比でみると、欧州での包装材事業の不振、建設関連分野での完工時期の第2四半期以降への繰り越しなどにより、当第1四半期は売上げ・利益面とも前年同期を下回りました。

当第1四半期の売上高につきましては、278億5千6百万円（対前年同期比10億8百万円減 3.5%）となり、利益面につきましては、営業利益は4億8千2百万円（対前年同期比7億6千万円減 61.2%）、経常利益は5億8千8百万円（対前年同期比6億6千1百万円減 52.9%）、第1四半期純利益は1億8千7百万円（対前年同期比4億7千7百万円減 71.9%）となりました。

セグメント別売上高の状況は、以下のとおりであります。

機能製品事業は、PPS樹脂、ふっ化ビニリデン樹脂等の高機能樹脂製品が自動車用途及び電気・電子素材用途、工業用素材用途でそれぞれ引き続き好調であり、米国におけるPPS樹脂の合弁事業も好調に推移いたしました。又、当期より電気・電子素材用途向けの金属蒸着フィルム製造子会社のセグメント区分を機能製品事業に変更した影響により、前年同期に比べ大幅に増加いたしました。（対前年同期比8億6千3百万円増 +13.3%）

化学製品事業は、医薬品が微減となりましたが、農業用殺菌剤「メトコナゾール」は引き続き堅調に推移し、前年同期に比べ増加いたしました。（対前年同期比3億5千9百万円増 +5.6%）

樹脂製品事業は、家庭用食品包装材「NEW クレラップ」は増加いたしました。欧州における業務用食品包装材が減少し、又、金属蒸着フィルム製造子会社のセグメント区分を機能製品事業に変更した影響により、前年同期に比べ大幅に減少いたしました。（対前年同期比12億8百万円減 10.9%）

その他事業は、前年同期に建設関連分野で大型プラント工事の完工、環境関連分野で大規模な環境修復工事があったため大幅に減少いたしました。（対前年同期比10億2千3百万円減 21.4%）

（2）財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本	
	百万円	百万円	%	円	銭
18年3月期第1四半期	170,501	91,921	53.9	493	26
17年3月期第1四半期	169,481	91,139	53.8	480	05
(参考)17年3月期	172,727	93,062	53.9	500	56

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第1四半期	1,660	3,814	3,826	4,337
17年3月期第1四半期	2,808	3,101	2,786	4,445
(参考)17年3月期	12,437	9,592	4,067	6,001

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

財政状態（連結）の変動状況

総資産は、1,705億1百万円となり前期末に比べ22億2千5百万円減少いたしました。主な要因は、売上債権の回収による受取手形及び売掛金の減少（30億3千9百万円）であります。負債の部は、777億7千3百万円となり前期末に比べ11億5百万円減少いたしました。主な要因は、仕入債務の支払による支払手形及び買掛金の減少（15億9千9百万円）であります。株主資本は、919億2千1百万円となり四半期

純利益を計上いたしましたが、配当金の支払及び株式の評価差額金の減少により前期末と比較して 11 億 4 千万円減少いたしました。

連結キャッシュ・フローの状況

当第 1 四半期の営業活動によるキャッシュ・フローは 16 億 6 千万円の資金減少となりましたが、対前年同期比では 11 億 4 千 7 百万円の資金増加となりました。これは税金等調整前四半期純利益が 5 億 5 千 2 百万円（対前年同期比 6 億 5 千 1 百万円の収入減少）となったものの、資産及び負債による資金減少額が 12 億 4 百万円（対前年同期比 9 億 8 千 6 百万円の支出減少）、法人税等の支払額が 19 億 5 千 3 百万円（対前年同期比 9 億 3 百万円の支出減少）となったことによるものです。投資活動によるキャッシュ・フローは 38 億 1 千 4 百万円の支出増加となり、対前年同期比では 7 億 1 千 3 百万円の支出増加となりました。これは P P S 樹脂生産能力増強工事等により固定資産の取得による支出が増加しているためです。財務活動によるキャッシュ・フローは 38 億 2 千 6 百万円の資金増加となり、対前年同期比では 10 億 4 千万円の資金増加となりました。これは配当金の支払額が 9 億 4 千 2 百万円（対前年同期比 5 億 7 千 9 百万円の支出減少）となったことに加え、連結子会社が保有する親会社株式の売却により 2 億 6 千 8 百万円の収入が発生したためです。その結果、現金及び現金同等物の当第 1 四半期末残高は、前期末と比較して、16 億 6 千 4 百万円減少し 43 億 3 千 7 百万円となりました。

添付資料

要約四半期連結貸借対照表、要約四半期連結損益計算書

以 上

【参考】

平成 18 年 3 月期の連結業績予想（平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	64,500	3,450	1,500
通期	140,000	10,500	5,200

（参考）1 株当たり予想当期純利益（通期） 27 円 90 銭

[業績予想に関する定性的情報等]

平成 17 年 5 月 10 日発表の連結業績予想を修正しておりません。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報にもとづいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

(1) 要約四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期 別		前第1四半期末 (平成16年6月30日現在)		当第1四半期末 (平成17年6月30日現在)		前連結会計年度 (平成17年3月31日現在)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
資産の部								
流動資産		%		%		%		%
現金及び預金	4,445		4,337		6,001			
受取手形及び売掛金	31,229		28,995		32,035			
たな卸資産	19,882		20,843		18,693			
その他	4,524		5,079		4,793			
流動資産合計	60,081	35.5	59,256	34.8	61,525	35.6		
固定資産								
有形固定資産	67,215		70,338		69,289			
無形固定資産	2,155		2,110		2,091			
投資その他の資産	40,029		38,794		39,820			
固定資産合計	109,400	64.5	111,244	65.2	111,201	64.4		
資産合計	169,481	100.0	170,501	100.0	172,727	100.0		
負債の部								
流動負債								
支払手形及び買掛金	14,903		15,187		16,786			
短期借入金	29,424		26,116		25,209			
その他	13,088		13,262		15,717			
流動負債合計	57,415	33.9	54,566	32.0	57,713	33.4		
固定負債								
長期借入金	9,244		12,676		9,651			
退職給付引当金	2,801		2,711		2,930			
その他	6,984		7,819		8,583			
固定負債合計	19,030	11.2	23,207	13.6	21,165	12.3		
負債合計	76,446	45.1	77,773	45.6	78,879	45.7		
少数株主持分								
少数株主持分	1,896	1.1	805	0.5	785	0.4		
資本の部								
資本金	12,460	7.4	12,460	7.3	12,460	7.2		
資本剰余金	9,715	5.7	9,858	5.8	9,715	5.6		
利益剰余金	60,843	35.9	63,290	37.1	64,083	37.1		
その他有価証券評価差額金	9,082	5.4	8,840	5.2	9,554	5.5		
為替換算調整勘定	681	0.4	543	0.3	616	0.3		
自己株式	282	0.2	1,984	1.2	2,136	1.2		
資本合計	91,139	53.8	91,921	53.9	93,062	53.9		
負債、少数株主持分及び資本合計	169,481	100.0	170,501	100.0	172,727	100.0		

(2) 要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	前第1四半期 〔自平成16年4月1日〕 〔至平成16年6月30日〕		当第1四半期 〔自平成17年4月1日〕 〔至平成17年6月30日〕		前連結会計年度 〔自平成16年4月1日〕 〔至平成17年3月31日〕	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	百分比
		%		%		%
売上高	28,864	100.0	27,856	100.0	130,400	100.0
売上原価	20,676	71.6	20,358	73.1	91,987	70.5
売上総利益	8,188	28.4	7,497	26.9	38,413	29.5
販売費及び一般管理費	6,945	24.1	7,014	25.2	28,158	21.6
営業利益	1,243	4.3	482	1.7	10,255	7.9
営業外収益	364	1.3	448	1.6	771	0.6
受取利息及び配当金	282		341		461	
その他	81		107		309	
営業外費用	357	1.2	343	1.2	1,320	1.0
支払利息	120		112		507	
その他	236		230		813	
経常利益	1,250	4.3	588	2.1	9,705	7.4
特別利益	228	0.8	11	0.0	1,621	1.2
特別損失	275	1.0	47	0.2	3,276	2.5
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,203	4.2	552	2.0	8,050	6.2
法人税等	526	1.8	337	1.2	3,367	2.6
少数株主利益(減算)	12	0.0	27	0.1	216	0.2
四半期(当期)純利益	664	2.3	187	0.7	4,467	3.4